

7 地域警察活動の強化

県警察では、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するため、多くの制服警察官が街頭で活動しています。

1 地域に密着した交番・駐在所の活動

交番・駐在所では、地域の安全と平穏を確保するため、パトロールによる各種犯罪の予防・検挙活動や巡回連絡を通じた地域安全情報の提供等、地域に密着した活動を行っています。

また、街頭活動による警察官の一時不在を補完するため、全ての交番・派遣所に交番相談員を配置しています。

立番警戒活動



徒歩によるパトロール活動



巡回連絡活動



交番相談員の活動(イメージ)



2 日夜活動するパトカー

パトカーは、機動力を生かし、110番等の通報現場にいち早く急行して、地域の安全と平穏を確保するほか、オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺、自転車盗、ひったくり等、県民に身近な各種犯罪の予防や職務質問による検挙活動を行うなど、安全で安心して暮らせるまちづくりのために日夜活動しています。

日夜活動するパトカー



コラム

《見せる・知らせるパトロール》

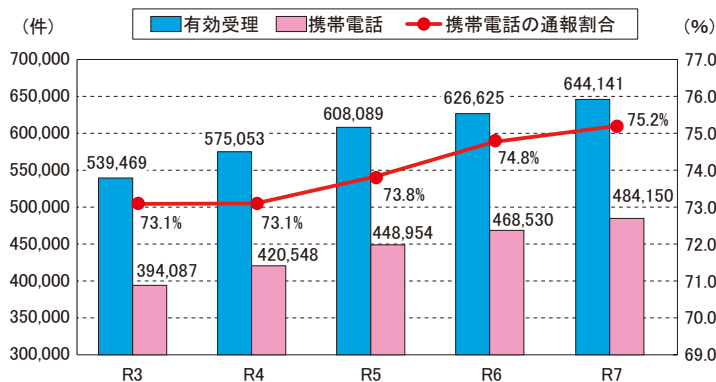
県警察では、県民の安全・安心を確保するため、県内各地においてパトカーなどの警察車両の拡声器を活用し、登下校時の警戒パトロール、特殊詐欺等の犯罪被害や交通事故を防止する広報啓発活動を行っています。



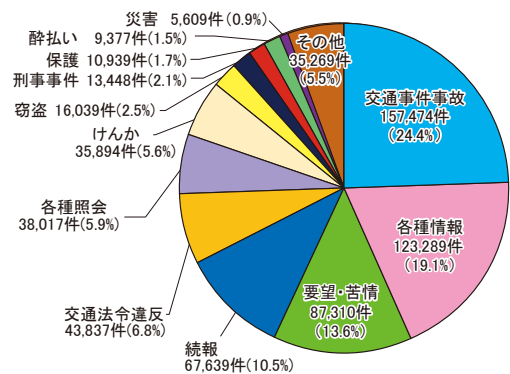
3 110番通報への迅速的確な対応

県警察では、最新の通信指令システムを整備し、事件・事故等の110番通報に対して、迅速かつ的確な対応に努めています。

110番通報の推移



事案別有効受案件数(令和7年中)



コラム

聴覚障害者等、音声による110番通報が困難な方は、スマートフォン等を利用して、文字や画像で110番通報ができます。

○ 「110番アプリシステム」
「110番アプリ」で検索

○ 「FAX110番」
0120-264-110

※メール110番は、令和8年3月31日をもって運用を終了しました。



110番アプリ

110番通報の指令状況



4 鉄道利用者の安全と安心の確保

鉄道警察隊は、JR大宮駅を拠点とし、県内各鉄道路線の列車内、駅等の鉄道施設における警戒活動や、痴漢犯罪及び窃盗(すり、置引き)などの各種犯罪の予防、検挙活動を行っているほか、鉄道事業者等と連携し、協働による痴漢犯罪防止啓発活動や事件事故発生時の対応訓練を実施するなど、鉄道利用者の安全・安心の確保に向けた活動を行っています。

また、「痴漢被害相談所」を設置して、被害者等からの各種相談にも応じています。

痴漢犯罪防止キャンペーン



不審者対応訓練の状況



コラム

《痴漢撃退Webアプリ》

痴漢被害に遭っている・目撃した・困っている時に、表示画面を見せることで周りに助けを求めることのできるWebアプリを県警ホームページで公開しています。

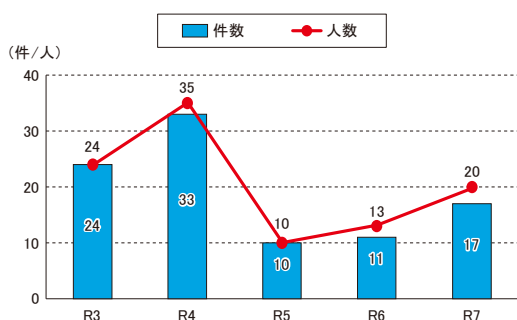


痴漢撃退Webアプリ

5 水難の防止

県警察では、ラフティングボート等による水上パトロール、危険水域や水難多発場所での水難防止キャンペーン、関係機関と連携した広報や看板設置による安全対策を実施しています。

水難発生状況の推移



ラフティングボートによる水難救助訓練



コラム

水難は7月から8月の夏期に多発しています。(過去5年間の傾向)

【水難の特徴】

- 発生場所は、河川が多い。
- 水遊びや遊泳・水泳中の発生が多い。
- 年代別では、10代の発生が多い。
- 親が子供から目を離すと溺れやすい。
- 飲酒して遊泳すると溺れやすい。

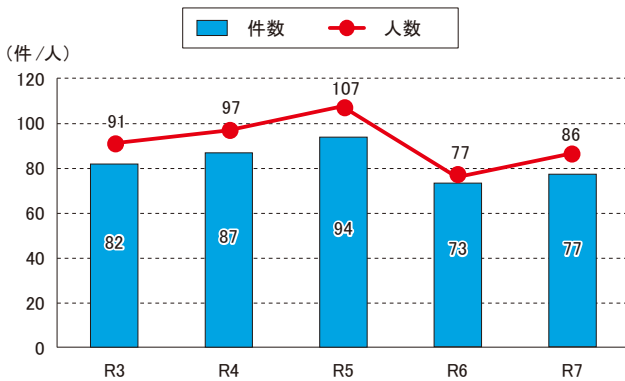
※危険な場所では遊泳しないようにしましょう。

6 山岳遭難の防止

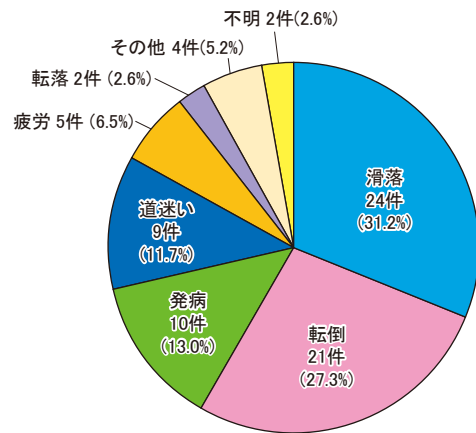
県警察では、山岳救助隊を中心に、山岳パトロール、安全登山講話、関係機関と連携した山岳遭難防止キャンペーン活動等を通じ、遭難防止対策を推進しています。

また、民間企業と山岳遭難救助活動等に関する連携協定を締結するなどして、官民連携による迅速かつ効果的な捜索救助活動を推進しています。

山岳遭難発生状況の推移



態様別山岳遭難発生件数
(令和7年中)



山岳遭難救助(降下)訓練



山岳遭難防止啓発活動



コラム

主な山岳遭難の原因として、

○ 軽装備 ○ 計画の不備 ○ 技術・知識不足 ○ 体力不足
等が挙げられます。

登山をする際は、体力、技術等に見合った山を選び、季節に応じた装備を準備するなど、無理のない登山計画を立て、事前に登山届を提出しましょう。

県警察では山岳遭難防止に関する情報等をX(エックス)で発信しています。



X(エックス)